



安保関連法案強行採決により可決・成立 9.19怒りの国会前糾弾集会

新たなたたかいのスタート！



安全保障関連法案が、9月19日未明に自民・公明の賛成多数で可決・成立した。

私たちは憲法違反の戦争法を絶対に認めるわけにはいかない。

9月19日、国会正門前で強行採決を糾弾する集会が開催されJR総連も参加した。戦争法の発動にストップをかけ、戦争法を廃止する力になろうという声明が読み上げられ、あらたなたたかいのスタートと位置づけられた集会となった。

この間、国会前をはじめとして全国各地で連日「安保関連法案廃案」「安倍退陣」を求め集会やデモが繰り広げられた。この力は暴走する政府・与党を大きく揺さぶる力となった。労働者・学者・弁護士・母親・学生など広範なたたかひも展開された。国会内では野党の結束したたたかひもつくられた。

数の力による暴力で民主主義を踏みにじる安倍内閣を許さず、「戦争法」を廃止させるため反対する労働者・市民と連帯してたたかいていこう。そして暴走する安倍内閣を止めるためにたしる応援プロジェクトを貫徹しよう！